

本件は3月6日に報道発表したりリースの改訂版です。1ページ目【子宮頸がんワクチン「ガーダシル9」とは】の本文中で、ガーダシル9についての説明文に誤りがございました。皆様には大変ご迷惑をお掛けしたことを深くお詫び申し上げますとともに、訂正させていただきます。

2018年4月27日

株式会社 DYM

香港、DYM ヘルスケア 子宮頸がんワクチン「Gardasil 9」限定入荷

WEB事業や人材事業、海外医療事業等を行う株式会社DYM（読み：ディーワイエム、本社：東京都品川区、代表取締役社長：水谷佑毅）の関連会社であるDYM HONG KONG LIMITED（読み：ディーワイエムホンコンリミテッド、本社：香港、鰂魚涌、代表取締役社長：水谷佑毅）が運営するDYM ヘルスケアは、2018年2月に、2017年より現地での流通が途絶えていた子宮頸がんワクチン、ガーダシル9（Gardasil 9、米国Merck社製）を限定入荷し、2月20日よりご提供を開始致しました。

■子宮頸がんワクチン「ガーダシル9」とは

現在日本では厚生労働省により積極的勧奨が差し控えられている状況ではありますが、依然として定期接種（市区町村からの助成金支給の対象）に指定されており、先進国を中心として一般的に広く接種されているワクチンです。また中国などアジアの一部地域では偽物のワクチンの流通が問題となっており、より信頼性の高い香港で接種を望む声が多く、周辺国からの接種希望者の流入もみられ、香港では入手が困難なワクチンの1つに数えられています。今回DYM ヘルスケアは製薬会社との密なコンタクトにより、10本のワクチンの入荷に成功致しました。なお、日本では、4価と2価のHPVワクチンが定期接種として使用されています。当院では9価のHPVワクチン（米国Merck社製/日本では未承認）を入荷しています。

DYM ヘルスケアは、香港在住の日本人のみならず、現地在住の香港人、中国人の皆様のニーズに幅広く答えるため、今後も多く種類のワクチンを取り揃えてまいります。



■DYM ヘルスケアについて

DYM ヘルスケア（英語名：DYM health care）は、香港の日本人居住区に近い太古駅直結のKornhill Plaza13階に、2017年10月に開院した日系の内科・小児科クリニックです。日本人医師経営のもと、日本人通訳が常駐し、病気や怪我などの一般診療から予防接種、健康診断などを提供しています。また現地在住の日本人駐在員家族から、特に要望の多い小児科医による小児健診や、予防接種の相談も行っています。

株式会社DYMは、『DYM ヘルスケア』を通じて、当社理念である「健康で充実した海外生活をサポートするための安心で身近な医療の提供」を実現し、今後も社会貢献を続けてまいります。

■関連会社概要

- (1) 商号 : DYM HONGKONG LIMITED
- (2) 代表取締役社長 : 水谷 佑毅
- (3) 設立年月日 : 2016年8月
- (4) 資本金 : 100万香港ドル

(5)所在地 : Room1302, 13/F, Kornhill Plaza, Office Tower 1 Kornhill road, Quarry Bay, HongKong
(6)従業員 : 4名
(7)事業内容 : ヘルスケア事業
(8)URL : <https://www.dymhongkong.com/>

《本件に関するお問い合わせ先》

TEL: +852-2651-2121 (日本語)

DYM HONGKONG LIMITED 大西

E-Mail: h-oonishi@dym.jp URL: <https://www.dymhongkong.com/>